

薬生食輸発0201第1号
令和5年2月1日

各検疫所長 殿

医薬・生活衛生局食品監視安全課
輸入食品安全対策室長
(公印省略)

「輸入鯨肉の取扱いについて」の一部改正について

標記については、「輸入鯨肉の取扱いについて」(平成26年9月2日付け食安輸発0902第1号(最終改正:令和4年12月21日付け生食輸発1221第2号)。以下「通知」という。)にて取り扱っているところである。

今般、アイスランド政府から、PCB₇の試験を実施する外国公的検査機関について変更の連絡があったことから、同通知の別添を別紙のとおり改正しますので、御了知の上、対応方よろしく申し上げます。

(別紙)

別添

輸入鯨肉の PCB₇ 試験成績書受入れ要件

1 対象

- (1) アイスランドから輸入される北大西洋で採捕されたナガスクジラ
(*Balaenoptera physalus*)
- (2) ノルウェーから輸入されるノルウェー海域で採捕されたミンククジラ
(*Balaenoptera acutorostrata*)

2 試験を実施する外国公的検査機関

- (1) アイスランド
Hafrannsoknastofnun (Marine and Freshwater Research Institute)
- (2) ノルウェー
National Institute of Nutrition and Seafood Research(NIFES)

3 PCB₇ (PCB₂₈、PCB₅₂、PCB₁₀₁、PCB₁₁₈、PCB₁₃₈、PCB₁₅₃ 及び PCB₁₈₀ の和)の暫定的上限値 を超えないもの。なお、検査結果は小数点以下 2 けたまで求めること。

- (1) アイスランドから輸入されるナガスクジラ : 0.19 ppm
- (2) ノルウェーから輸入されるミンククジラ : 0.20 ppm
PCB 検査結果と PCB₇ 検査結果の相関性に基づいて設定した上限値

4 次の情報が記載されていること

- (1) 検査機関の名称及び住所
- (2) 依頼者の名称及び住所
- (3) 鯨の個体番号
- (4) 鯨種
- (5) 捕鯨海域
- (6) 検査部位
- (7) 検査項目
- (8) 検査結果
- (9) 試験成績書の発行年月日
- (10) 成績書番号

5 その他

1 ~ 4 の要件を確認できない試験成績書を受付けた場合は、検疫所業務課を通じて当室まで連絡すること。